

和太鼓室塾15周年記念公演

「一期一会」

Once in a lifetime encounter

伝えたい
音
がある



●一部出演者



石島 法子



川崎 美晴



津谷 里紗



羽鳥 俊一郎



Eddy Shen



渡邊 ひまり



板倉 理己



茂呂 青波



増渕 悠太郎



小松 優輝

2018年5月20日(日) 開演15:30
(開場15:00)

真岡市民会館 大ホール ☎321-4305
栃木県真岡市荒町1201

全席指定 一般4,500円 / 高校生以下2,000円 / シニア(60歳以上)4,000円 お問い合わせ オフィス宝 Tel.0120-568-011
※未就学児は膝上は無料 ※お席にて鑑賞される時はチケットが必要です

チケット購入 オフィス宝 Tel.0120-568-011 / 市民“いちご”ホール(真岡市民会館) Tel.0285-83-7731

チケット購入 Tel.0570-02-9999 (Pコード:106826) Web <https://t.pia.jp>

和太鼓宝塾15周年記念公演「一期一会」

二部
一部
大塚宝
率いる《宝-TA-KA-RA-》



大塚 宝[和太鼓アーティスト]

東京都出身。幼少のころ和太鼓に魅せられ、和太鼓の元祖といわれる大江戸助六太鼓に17歳でプロ入り。後に師範となり道を極め独立。更なる和太鼓の進化を求めて邦楽器と洋楽器を融合させたロックバンド「六三四・MUSASHI」に結成当初より参加し日本人にしかできない音楽を追求。1992年ティックレコードよりファーストアルバムリリース、以後アルバム5枚リリース。国内アニメ「NARUTO・ナルト疾風伝」やその劇場音楽も演奏担当する。さらに国内外さまざまなミュージシャン、アーティストとのコラボレーションをはじめ、コンサートにおいては歌手坂本冬美コンサート出演。指導においては歌手北山たけしへの太鼓指導も行う。2005年世界遺産「日光」の開山の歴史をテーマに作曲し第5章からなる「和太鼓組曲 神橋」を制作。ステージ活動の傍ら2003年自らプロデュースする「和太鼓宝塾」を旗揚げし後進の指導にも力を注いでいる。日本の伝統楽器である和太鼓の無限の可能性を伝えていきたいと精力的にソロコンサートを行うなどそのステージでのパフォーマンスは、流麗かつ重圧、躍動感あるバチ捌きで華麗に舞う打法とされ、日本を代表する魅せる和太鼓アーティストとして走り続けている。



小塚 泰

[ヴァイオリン&ギター]

5才よりヴァイオリンを弾き始めクラシックを学ぶ。15才よりギターを独学で始め、次第にロックやジャズへ傾倒してゆく。高校卒業後ジャズスクールで理論、アレンジング、ジャズギターなどを学びつつ、徐々に演奏活動を始める。



川嶋 一久

[ベース]

1959年東京生まれ。18歳よりプロとして活動。宮野弘紀、井上陽水、中島みゆき、長渕剛、南こうせつ、谷村新司、六三四・MUSASHI、山本達彦、平原綾香etc.その他多数のレコーディングやツアーサポートに参加している。

主な参加グループは竜童組、ミッキー吉野&The Spirit Of Godiego、The Shiny Stockings、小林洋&ザ・室内バンドなど多数。他にも大地真央、小椋佳、小林桂といったアーティストのコンサートツアーに参加。ジャンルを問わず様々なグループやセッションを経て、最近では小椋佳ほか様々な歌手のサポートや山下直子&Straight Shooter、KSS合奏団への参加などレコーディングやライブで幅広く活動をしている。



望月 清文

[ギター]

静岡県出身。11歳でギターを始め数々のレコーディング、サポート、ミュージカル、CM、ゲーム音楽などに参加。すぎもとまさと、長山洋子、石川さゆり、天童よしみ、氷川きよし、etc。(ゲーム音楽/任天堂ゼノブレイド1,2etc.、ミュージカル/劇団四季マンマミー/春のめざめetc.、宝塚歌劇団/暁のローマ、宝塚伝説etc.、山本耕史主演/ラストファイブイヤース、井上芳雄主演/ユイット、香取慎吾、山本耕史、観月ありさ主演/オーシャンズ11、屋良朝幸、宮澤エマ主演/ドックファイト、浦井健治、柿澤勇人主演/デスノートThe Musical etc.)。

日本人にしかできない音楽を！
伝えたい音がある



佐藤 和豊

[キーボード]

1975年、秋田生まれ。B型。小学4年よりエレクトーン、6年よりシンセサイザーをはじめる。20歳で上京後はキーボードプレイヤー、作曲、編曲などで活動中。編曲に関わったアーティストは、小林旭、すぎもとまさと、あさみちゆき、内藤やすこ、チェウニ、半田浩二、オール巨人、三善英史、他。



宮内 健樹

[ドラム]

10歳の頃より打楽器を始め、村瀬弘行、村瀬裕子、有賀誠門、畠中暢行の各氏に師事。その後、ドラマー樋口晶之氏のアシスタントをつとめるかたわら、様々なセッションワークをこなす。1991年 ロックバンド「六三四・MUSASHI」にドラマーとして参加後、同バンドでCDデビュー。アメリカ、ベルギー、コロンビア、キューバ、メキシコなど、海外ツアーも行い、国内外での演奏を重ねる。現在も様々なアーティストのサポートをはじめ多数のバンドやユニットに参加し、幅広く活動。ヤマハピュラーミュージックスクールのドラム科講師も務めている。